

高めあい 認め合い 楽しく学び合う 小鹿野小学校  
～「元気に登校、笑顔で下校」～

校 長 坂 本 勉

小鹿野小学校は明治3年の開校以来、140年を超える歴史と伝統ある学校です。かなたに両神山、武甲山を仰ぎ、近くには自然豊かな小鹿野の里山と小鹿野歌舞伎をはじめ特色ある文化に育まれた326名の児童が元気に活動をしている学校です。

「**高めあい 認め合い 楽しく学び合う 小鹿野小学校**」をめざす学校像として掲げ、具体的な育てたい児童像として以下のような姿をめざしています。

- ・健康に気をつけ、たくましく生きる児童
- ・自分だけでなく社会への貢献を喜びに感じる児童
- ・自分と周りの人間を大切にできる児童
- ・自分の目標を持ち、それに立ち向かえる児童

小鹿野小学校では、子どもたちが「**今日はどんな楽しいことがあるかな?**」と、期待に胸ふくらませながら登校する学校をめざしたいと思います。

そのためには、子どもたちが期待感を持つ授業や学級を作らなければなりません。面白い授業、わかりやすい授業、達成感のある授業、楽しく安心して過ごせる自分の居場所がある集団が必要です。

そして、一日が終わるときには「**こんなことができて嬉しかった**」「**こんなことをして楽しかった**」と思いながら笑顔で下校する。この理想の姿に一步でも近づけるように、私たち教職員も「**笑顔**」で子どもたちとともに歩みたいと思います。

そのためには、学校・家庭・地域が一枚岩となり、お互い信頼し合うことが基本であると私は考えております。信頼関係がなければ、どんなに正しい言葉も、思いやりも、保護者のみなさんや子供たちの心には響きません。

地域の宝である子どもたちです。子どもたちの屈託のない大きな声が毎日校舎に響くよう努めていきたいと考えております。

小学校6年間における児童の健やかな成長のため、将来にわたる幸せのため、小鹿野小学校全教職員の力を結集し「**チーム小鹿野小学校**」として児童を指導・支援して参ります。

皆様の小鹿野小学校へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。